

本時の見どころ

欧米の近代革命から「主権」「議会」「人権」の3つの視点に着目し、近代国家の在り方について見てきました。江戸時代の封建社会の崩れから近代国家を形成していく明治維新の国づくりについて「政府」と「国民」の立場から追究します。本時では、大日本帝国憲法が近代国家を目指した当時の日本に適した内容だったのかを歴史的背景に目を向けながら考察します。

社会科（歴史的分野）学習指導案

日 時	令和2年11月27日（金）第5校時
場 所	2年3組教室
年 組	嘉島町立嘉島中学校 2年3組 30名
指導者	嘉島町立嘉島中学校 教諭 中村 俊介

1 単元名 「開国と近代日本の歩み」「明治維新」（東京書籍 p. 142～p. 173）

2 単元について

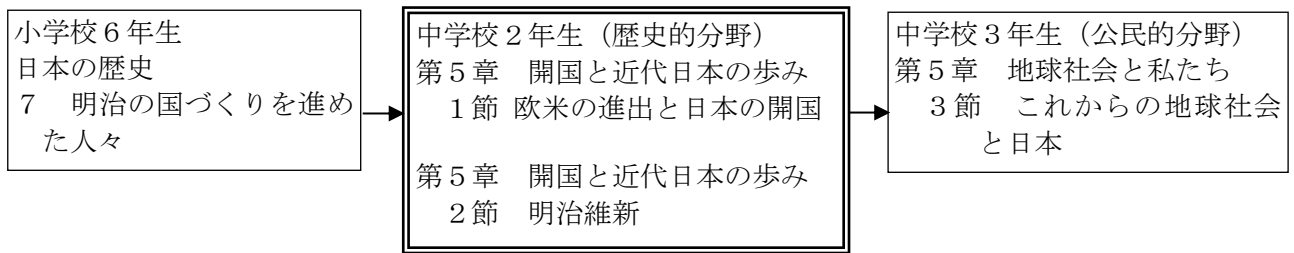
(1) 単元観

本単元は、中学校学習指導要領社会編【歴史的分野】2内容C近現代の日本と世界(1)近代の日本と世界(ア)欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き(イ)明治維新と近代国家の形成(ウ)議会政治の始まりと国際社会の関わりの内容にあたり、欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解することをねらいとしている。また、開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などをもとに、明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解し、立憲制国家の成立と議会政治の始まりについて、その歴史上の意義や現代の政治とのつながりに気づかせる単元でもある。

本単元の学習内容は、欧米諸国が市民革命や産業革命を通して近代社会を成立させ、アジア諸国へと進出していく。また、この時代は開国と不平等条約の影響からこれまでの江戸幕府の体制が崩れ、明治維新が進展していく時代である。そのため、日本は欧米諸国との対等な関係を築くために、国力の充実を目指した富国強兵・殖産興業政策を推し進めた。しかし、日本が近代国家としての骨格を形成していく過程では、政府と士族の争いや政府の政策に対する反対運動が各地で相次いで起こっており、政府と国民の対立の構図を見ることができる。1878年以降は、板垣退助や大隈重信らの働きかけにより国民に政治意識が芽生えたことで、国会期成同盟の設立や民間での憲法草案の作成が行われている。以降、政府と国民の対立はありながらも、内閣制度の制定や大日本帝国憲法の発布、帝国議会の開設が成し遂げられ、欧米諸国との関係解消につながっている。これらのことから、西洋と比較して短い期間で、アジアで最初の近代化を成し遂げた日本の基礎を作った憲法制定に視点を当てて学習することは、明治日本の近代化を学習する上で非常に大きな意味をもっている。

(2) 系統観

本単元における系統は以下の通りである。



(3) 生徒観 (男子16名, 女子14名)

本学級の生徒は、男女ともに仲が良く、真剣に学習に取り組むことが出来る。学級全体での話し合い活動では、意見を出すことが苦手な生徒もいるが、班活動では、互いに意見を出し合ったり、教えあったりしながら学習を深めようとする様子が見られる。事前にとったアンケート結果は次の通りである。

<p>1 社会科の学習は好きですか。</p> <p>好き (10人) どちらかといえば好き (13人)</p> <p>どちらかといえば好きではない (6人) 好きではない (1人)</p> <p>2 どの学習活動が、最も自分の学びが深まったと実感することが多いですか。</p> <p>個人学習 (2人)</p> <ul style="list-style-type: none">・自分でできた達成感がある。 ・自分で考える方が好きだから。 <p>班学習 (18人)</p> <ul style="list-style-type: none">・みんなの意見を聞いて、新しい気づきがあるから。 ・気軽に意見を言えるから。・分からない所を教えてもらえるから。 ・意見が多く出せて、効率が良いから。 <p>一斉学習 (10人)</p> <ul style="list-style-type: none">・色々な意見が出て、より深く分かるから。 ・班で分からなかったことが分かるから。・自分が書けていないことが黒板に書かれるから。 ・先生がもう一度説明してくれるから。 <p>3 次の語句や人物について知っていることを簡単に書いてください。(書けた人数)</p> <p>日米修好通商条約 (2人) 大政奉還 (5人) 廃藩置県 (8人) 自由民権運動 (3人)</p> <p>伊藤博文 (8人) 大日本帝国憲法 (2人)</p>

アンケート結果から、生徒は班学習や全体学びで学びが深まったと実感していることが分かる。特に班学習では、多くの意見を聞けることで自分の学びを見直したり、深めたりできるところにその良さを実感している。また、全体学びでは、班では出なかったより多様な意見を知ったり、学習を振り返ったりすることができる点に良さを感じている。したがって、今回の単元では、当時を生きた様々な立場の人々の視点に立って、その思いを考える学習活動を多く取り入れ、多くの意見を交流させたり、議論させたりすることで生徒の思考を深めさせたい。また、既習事項について理解が不十分な生徒が多いため、授業の初めに、前時までの学習内容を適宜振り返る時間を設け、語句や人物についても理解を図ることができるようにする。

(4) 指導観

本単元では、欧米の市民革命によって生じた国づくりの変化について「主権」「議会」「人権」という3つの視点で学習することで国の在り方を考えさせる。また、欧米諸国のアジア進出による日本の開国と江戸幕府の倒幕、明治維新のあらましを理解させるとともに、新政府の諸改革や人々の生活の変化、自由民権運動と大日本帝国憲法の制定による立憲制の国家が成立する様子などを理解させる必要がある。そのため、進展する明治期の日本の世の中と国民の政治意識の変化に対する関心を高めさせるとともに、様々な資料を読み取り、日本の近代国家形成の様子を多面的・多角的に考察することを通して、世の中の動きや政策を公正に判断して、表現できる力を身につけさせたい。

指導に当たっては、単元前半では、近代革命が世界にどのような影響を与えたのかという問いを設定し、絶対王政や封建社会という国の在り方が崩れ、立憲制国家が成立していく過程を捉えさせる。単元後半では、日本の近代化政策について「政府」と「国民」という立場を設定し、両者の立場から考察を重ねながら当時の歴史的事象や背景を理解していく。また、本時では単元中盤で作成した国づくり草案と大日本帝国憲法を「主権」「議会」「人権」の3つの視点で比較することで、明治維新が進展していく日本の通史を理解するだけでなく、当時の日本の状況下における「政府」の目指す今後の国づくりについて国際関係を背景としながら考察するとともに、「国民」が臨んだ国づくりへの願いや思いに迫らせたい。本単元の学習活動を通して、歴史的事象の見方・考え方を身につけさせ、社会へ関わろうとする態度を育てる機会にしたい。

3 単元の目標

単元を終えたときの生徒の姿（ゴール）

近代革命によって起こった欧米諸国の変化について「主権」「議会」「人権」の視点で考察し、欧米諸国がアジアに迫ってきていたという当時の歴史的背景を根拠としながら、当時の日本が江戸末期から明治期の国づくりで、欧米諸国から受けた影響について自らの考えを表現している。

社会的事象への 関心・意欲・態度	・欧米諸国の近代革命や産業革命に関心を持ち、近代国家の成立やその後のアジア諸国への大きな影響、明治維新による近代国家の形成と我が国の国際的地位の向上に対する関心を高め、意欲的に追究している。
社会的な 思考・判断・表現	・開国の影響とその後の幕府政治の推移について、政治面・経済面・社会面から考察して公正に判断し、適切に表現している。 ・新政府による改革の特色や明治維新での人々の生活の変化について、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
資料活用の技能	・欧米諸国とアジア諸国の動きや明治時代の人々の生活変化、近代国家を支える憲法の制定について、適切な資料から読み取り、まとめている。
社会的事象についての 知識・理解	・欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出していった経過と明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、憲法に基づいた議会政治の始まりと立憲制国家が成立したことを理解し、その知識を身につけている。

4 単元の指導計画と評価（規準）計画（全16時間 本時 15/16）

次	時	主な学習活動	評価
単元を貫く課題：欧米の近代革命は、日本にどのような影響を与えたのか。			
1	1	「近代革命の時代①」 p144～p145 ○革命前後のイギリスと江戸時代の日本を比較しながら、「主権」「議会」について類似点や相違点を調べる。 ○アメリカの植民地から独立までの流れをおさえるとともに、啓蒙思想について理解する。	○欧米諸国の近代化について、その過程を理解し、その知識を身に付けている。 【知識・理解】
	2	「近代革命の時代②」 p146～p147 ○フランス革命における、「主権」「議会」「人権」について、革命前後を教科書、資料集から読み取り、その内容をまとめる。 ○フランス革命の進展とその後の様子について調べ、欧米諸国の革命が世界に影響を与えたことを理解する。	○資料をもとに、フランス革命前後の国家の様子を調べ、まとめている。 【技能】
2	1	「産業革命と19世紀のヨーロッパ」 p148～p149 ○資本主義と、資本主義によって生じた社会問題をまとめ、「社会主義」の起こりまでの流れを理解する。 ○欧州各国で憲法や議会が成立したことをおさえ、ドイツの国づくりについて資料から読みとる。	○産業革命が世界に与えた影響について、近代国家の変化を読み取っている。 【技能】
3	1	「ロシアとアメリカの発展」 p150～p151 ○ロシアとアメリカ合衆国が領土を拡大し、発展した過程を調べ、理解する。	○ロシアとアメリカ合衆国が領土を拡大し、発展していく過程を理解し、その知識を身につけている。 【知識・理解】
4	1	「ヨーロッパのアジア侵略」 p152～p153 ○イギリスのアジア侵略について、グラフや地図から読み取り、表にまとめる。 ○日本の現状を振り返り、国際社会での日本の在り方を考える。	○イギリスのアジア侵略について、グラフや地図から読み取り、表にまとめている。 【技能】
5	1	「開国と不平等条約」 「尊王攘夷運動と開国の影響」 p154～p157 ○日本が開国し、幕府の独断で不平等条約を結ばなければならなかった理由について、資料を読み取り、考察する。 ○江戸幕府が、対外政策を転換して開国したことや、開国したことによる国内の影響について、資料を読み取る。	○尊王攘夷運動の高まりや開国の影響を調べ、開国によって日本が経済的混乱に巻き込まれたことを資料から読み取ったり、まとめたりしている。 【技能】
6	1	「江戸幕府の滅亡」 p158～p159 ○江戸幕府の滅亡までの過程について年表を読み取り、理解する。 ○江戸幕府の政治の課題はどのような点だったのかを振り返る。	○江戸幕府の滅亡までの過程について、理解している。 【知識・理解】

7	1	<p>「新時代の日本の国づくりを考えよう」</p> <p>○今後の日本が近代化を図るために、どのような国づくりを進めるか、「主権」「議会」「人権」の点から考え、2年3組国づくり草案を作成する。</p>	<p>○開国後の日本が近代化を果たすために必要な国づくりの方向性に関心を持ち、意欲的に追究している。</p> <p>【関心・意欲・態度】</p>
8	1	<p>「新政府の成立」</p> <p>p160～p161</p> <p>○五箇条の御誓文の内容から、これからの日本を変えるために「政府」と「国民」の変化が必要な点を考える。</p>	<p>○五箇条の御誓文の内容を実現していくために必要な変化について、江戸時代と比較して考察している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>
9	1	<p>「明治維新の三大改革」</p> <p>p162～p163</p> <p>○明治期の三大改革を行った「政府」の目的を理解する。</p> <p>○改革により、「国民」の生活がどのように変化したのか資料から読み取る。</p>	<p>○明治の三大改革について「政府」「国民」の立場から考察し、その影響についてまとめている。</p> <p>【技能】</p>
10	1	<p>「富国強兵と文明開化」</p> <p>p164～p165</p> <p>○欧米の思想の流入が、国民にどのような影響を与えたのか、資料から考える。</p> <p>○富国強兵政策を行った「政府」の目的と当時の「国民」の状況を資料から考える。</p>	<p>○富国強兵政策に対する「政府」と「国民」の思いをそれぞれの立場に立って考えようとしている。</p> <p>【関心・意欲・態度】</p>
11	1	<p>「近代的な国際関係」「国境と領土の確定」</p> <p>p166～p169</p> <p>○岩倉使節団について知る。</p> <p>○日本の国境確定までの経緯を資料から読み取り、表にまとめる。</p> <p>○国境と領土の確定に関して、政府がロシアや北海道、沖縄に対して行った政策を理解する。</p>	<p>○政府がロシアや北海道、沖縄に対して、行った政策を調べ、その内容を理解している。</p> <p>【知識・理解】</p>
	2	<p>「近代的な国際関係」「国境と領土の確定」</p> <p>p166～p169</p> <p>○岩倉使節団が海外で見てきた欧米の様子について、日本との違いを理解する。</p> <p>○岩倉・大久保と板垣・西郷の国づくりに対する政策に対する思いを考える。</p>	<p>○岩倉使節団が海外で見てきた内容から、日本の近代化を果たすためには何を優先すべきかを考察し、適切に表現している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>
12	1	<p>「自由民権運動の高まり」</p> <p>p170～p171</p> <p>○士族の反乱について理解する。</p> <p>○自由民権運動が展開される中での、「政府」の対応と「国民」が私擬憲法に込めた思いについて資料から考える</p>	<p>○自由民権運動のおこりや広がりの中で、人々の思いを資料から読み取り、まとめている。</p> <p>【技能】</p>
13	1 本時	<p>「立憲制国家の成立」</p> <p>p172～p173</p> <p>○国づくり草案と大日本帝国憲法が目指す国づくりの方向性を比較し、大日本帝国憲法作成の意図について考察する。</p>	<p>○当時の日本の状況を踏まえ、大日本帝国憲法作成の意図について考察し適切に表現している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>
14	1	<p>「欧米の近代革命は、日本にどのような影響を与えたのか。」考えよう</p> <p>○単元を貫く課題について、これまでの学習を振り返り、自分の考えをまとめる。</p>	<p>○資料を根拠に示しながら、課題について考察し、適切に表現している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>

5 本時の学習

(1) 本時の目標

2年3組国づくり草案と明治政府が目指した国づくりを比較することで、両者の違いに気づき、大日本帝国憲法制定の意図について考えることができる。

(2) 本時の展開

過程	時間	主な学習活動	学習形態	○教師の支援 ・予想される生徒の反応や新たな問い	教材 資料等
導入	5分	1 前時までの学習を振り返る。	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の振り返りを、担当生徒が行う。 ○大日本帝国憲法と2年3組国づくり草案を比較し、「主権」「議会」「人権」の違いに気づかせる。 <p>【主権】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民と考えていたが天皇とされている。 <p>【議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民の代表だが、意見が反映されるとは言いがたい。 <p>【人権】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由についてはある程度保障されているようだが、国民の求めた自由とは違う。 	掲示資料 ワークシート
		2 2年3組国づくり草案と大日本帝国憲法を比較し、その違いに気づく。	一斉		
学習課題：大日本帝国憲法は、はたして当時の日本に適した憲法だったのか					

展 開	25分	<p>中心発問：大日本帝国憲法は、当時の日本に適した憲法だったのか。これまでの学習を振り返って考えよう。</p> <p>3 欧米の進出や明治の国づくりなど、これまでの学習を振り返る。</p> <p>4 個人で資料を見ながら考える。</p> <p>5 主張が同じ生徒同士で班をつくり、それぞれの主張点について深める。</p>	一斉 個人 班	<p>○これまで学習した資料を振り返りながら、本時の発問について考えをもつことができるよう、資料を提示する。</p> <p>○自分の主張を決め、根拠を明確にしながらか発表できるよう机間指導中に助言する。</p> <p>【適している】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(主権) 国民に主権を与えると、国づくりに時間がかかるから。 ・(議会) 天皇主権のもと、政府主導で国づくりを進めた方が、早く近代化政策を進めることができるから。 ・(人権) 植民地にならないためには、早急に強い国を目指す必要があり、自由などの人権を制限なしに認める余裕がなかったから。 <p>【適していない】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(主権) 欧米諸国は、国民が主権をもつことで成長を遂げていたから、日本もそういった国をモデルにすべきだと思う。 ・(議会) 1. 1%の有権者では、国民の意見が反映されているとは言えないのではないか。 ・(人権) 当時の人々が求めていた自由や平等などの権利が認められたと言えない。 <p>○当時の時代背景を振り返ることで、なぜ当時の日本が大日本帝国憲法のもとでの国づくりを選択したのか考えることができるよう促す。</p>	ワークシート 掲示資料 配付資料
	15分	<p>6 全体で意見を出し合い、討論することを通して、考えをさらに深める。</p>	一斉		※評価
		<p>本時のまとめ 当時、欧米の侵略から国を守るためには、強い国づくりを早く実現することが必要だった。そのために天皇が国民をまとめ、国づくりが行える大日本帝国憲法は、当時の日本に適した内容だったと言える。</p>			
ま と め	5分	7 本時の学習を振り返る。	個人	<p>○本時の学習を振り返り、「政府」「国民」の立場を意識して書くことを促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返りを数名発表する。 	

(3) 本時の評価

場 面	評 価 基 準
評 価	<p>A：大日本帝国憲法の制定の意図について、資料をもとに当時の時代背景と人々の思いを踏まえて、自らの考えを表現している。</p> <p>B：大日本帝国憲法の制定の意図について、資料をもとに当時の時代背景、または人々の思いを踏まえて、自らの考えを表現している。</p>